

令和6年度春の企画展

栃木県埋蔵文化財センター
TOCHIGI ARCHAEOLOGICAL CENTER

令和6年4月21日(日)
～ 6月30日(日)

古代の瓦が伝えること

—瓦礫じゃないよ宝だよ—



古代の瓦が伝えること 令和6年4月21日(日)～6月30日(日)

昭和51(1976)年の本格的な調査の結果、小山市乙女不動原瓦窯跡は、窯や工房跡などが確認され、瓦生産の様相を把握できる重要な遺跡として、昭和53(1978)年に国史跡に指定されました。今回の企画展は乙女不動原瓦窯跡の指定45周年にちなみ、下野国分寺跡や下野薬師寺跡を中心とした県内寺院や、乙女不動原窯跡から出土した瓦を展示し、瓦の作り方やデザインを通して、どのようなことを解き明かすことができるのかを考えます。

展示構成

- I 瓦とはなにか
- II 瓦を使用する建物
- III 瓦を飾るさまざまなデザイン
- IV 国分寺の瓦生産を考える
- V 乙女不動原瓦窯における瓦生産
- VI 古代の瓦が伝えること

主な展示資料

- 下野市下野国分寺跡出土鏡瓦
- 下野市下野国分寺跡出土宇瓦
- 下野市下野国分寺跡出土「国分寺」型押文字瓦
- 下野市下野薬師寺跡出土鏡瓦(乙女不動原瓦窯産)
- 下野市下野薬師寺跡出土宇瓦(乙女不動原瓦窯産)
- 下野市下野薬師寺跡出土鬼瓦
- 小山市乙女不動原瓦窯跡出土鏡瓦
- 小山市乙女不動原瓦窯跡出土宇瓦



鏡瓦(下野国分寺跡)



宇瓦(下野国分寺跡)



「国分寺」型押文字瓦(下野国分寺跡)



鬼瓦(下野薬師寺跡)



鏡瓦(下野薬師寺跡)



宇瓦(下野薬師寺跡)

春の企画展講座

- 日時 6月16日(日) 13:30～15:30
- 会場 栃木県埋蔵文化財センター研修室
- 定員 50名(要予約)
- 講師 島根大学法文学部 教授 大橋泰夫氏
- 演題 「古代の瓦が伝えること」

下野国分寺跡や那須官衙遺跡などを発掘調査した古代研究の第一人者が、瓦をキーワードに歴史を紐解きます!

申込方法

- メール・FAX・ハガキに、氏名・フリガナ・連絡先を明記し、1人または2人のグループで申し込んでください(3人以上は無効)。
- 受付期間 5月7日(火)～6月7日(金) 当日消印有効
- 申込先 栃木県埋蔵文化財センター 普及活用課(住所・FAX番号・メールアドレスは下記参照)

*応募が定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は、当選者様のみ6月10日(月)以降にご連絡いたします。

展示室利用案内

- 入館無料
- 休館日 土曜日・祝日、4月28日(日)
- 開館時間 9:30～16:30(最終入館16:00)

TOCHIGI ARCHAEOLOGICAL CENTER

栃木県埋蔵文化財センター

〒329-0418 栃木県下野市紫 474

☎ 0285-44-8441 fax 0285-43-1972 E-mail webmaster@maibun.or.jp

交通案内

